E-10：環境の整備方法

		床	ベッド柵	食器	リネン・タオル	衣類	トイレ・便器
スタンダードプリコーション		清掃のみ(消毒不要) 体液・血液などによる汚染時は、汚れを取り除いて半径 1m 以上をエタノール清拭又は 0.5%～1%次亜塩素酸ナトリウム液清拭（どちらも 2 度拭き）	環境クロスで清拭 体液・血液などによる汚染時は、汚れを取り除いてからエタノール清拭	通常の下膳 ※吐物や血液等の体液が付着している場合には、汚染物を洗い流してから下膳する	そのままランドリーボックスに入れる 体液・血液・排泄物などがついたリネンは、そのままビニール袋に入れて汚染物名を明記し、ランドリーボックスに入れる	洗濯は患者又は家族が行う 体液・血液・排泄物などがついたリネンは、そのままビニール袋に入れて保管	トイレは毎日清掃する 尿器・便器は汚れを取り除いた後ベッドパンウォッシャーで処理するか、0.01%次亜塩素酸ナトリウム液で 1 時間消毒後乾燥
接触感染予防策①	MRSA 疥癬 MDRP VRE ﾛﾀｳｲﾙｽ HBV など	スタンダードプリコーションに順ずる	スタンダードプリコーションに順ずる	スタンダードプリコーションに順ずる	そのままビニール袋に入れて感染症名と汚染物名を明記し、ランドリーボックスに入れる 院内で処理する場合は、中材の熱水洗濯機で処理する	洗濯は患者又は家族が行う 体液・血液・排泄物などがついた衣類は、そのままビニール袋に入れて保管 院内で処理する場合は、中材の熱水洗濯機で処理する	個室のトイレを使用 便座の汚染がある場合は汚れを取り除いた後エタノールで清拭 尿器・便器は汚れを取り除いた後ベッドパンウォッシャーで処理するか、0.01%次亜塩素酸ナトリウム液で 1 時間消毒後乾燥
接触感染予防策②	ﾉﾛｳｲﾙｽ ﾃﾞｨﾌｨｼﾙ菌 など	清掃のみ 吐物などによる汚染時は、汚れを取り除いて半径 1m 以上を 0.5%～1%次亜塩素酸ナトリウム液又はルビスタで清拭（2 度拭き）	0.05%次亜塩素酸ナトリウム液又はルビスタで清拭 吐物などの汚染がある場合は、汚れを落としてから 0.5%次亜塩素酸ナトリウム液又はルビスタで清拭（2 度拭き）	食器類の下膳に関する約束事項参照	そのままビニール袋に入れて感染症名と汚染物名を明記し、ランドリーボックスに入れる 院内で処理する場合は、中材の熱水洗濯機で処理又は 0.05%～0.1%次亜塩素酸ナトリウム液に 30 分間浸漬	スタンダードプリコーションに順ずる	個室のトイレを使用 便座の汚染がある場合は汚れを取り除いた後 0.5%次亜塩素酸ナトリウム液又はルビスタで清拭（2 度拭き） 尿器・便器は汚れを取り除いた後除いた後ベッドパンウォッシャーで処理するか、0.05%～0.1%次亜塩素酸ナトリウム液に 30 分間浸漬消毒後乾燥
飛沫感染予防策	ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ ﾑﾝﾌﾟｽ など	スタンダードプリコーションに順ずる	スタンダードプリコーションに順ずる	スタンダードプリコーションに順ずる	そのままビニール袋に入れて感染症名と汚染物名を明記し、ランドリーボックスに入れる 院内で処理する場合は、中材の熱水洗濯機で処理する	スタンダードプリコーションに順ずる	個室のトイレを使用 便座の汚染がある場合は汚れを取り除いた後エタノールで清拭 尿器・便器は汚れを取り除いた後除いた後ベッドパンウォッシャーで処理するか、0.01%次亜塩素酸ナトリウム液で 1 時間消毒後乾燥
空気感染予防策	結核 水痘 麻疹 など	スタンダードプリコーションに順ずる	スタンダードプリコーションに順ずる	スタンダードプリコーションに順ずる	そのままビニール袋に入れて感染症名と汚染物名を明記し、ランドリーボックスに入れる 院内で処理する場合は、中材の熱水洗濯機で処理する	スタンダードプリコーションに順ずる	個室のトイレを使用 便座の汚染がある場合は汚れを取り除いた後エタノールで清拭 尿器・便器は汚れを取り除いた後除いた後ベッドパンウォッシャーで処理するか、0.01%次亜塩素酸ナトリウム液で 1 時間消毒後乾燥